



# 建築部門



## 三田市立ウディタウン市民センター(三田市)

- 緩くカーブした屋根が、隣接する公園の曲線や遠くに見える山々の稜線とも呼応するなど、周辺環境との調和に配慮した建物である。
- 外壁等に張られた自然な焼きむらのあるせっき質タイルはあたかも木材かのような柔らかなテクスチャーを育み、建物全体に温かさを醸し出している。

## 小野市うるおい交流館エクラ(小野市)

- ひまわりに見立てたガラス張りのハートフルサロン棟を中心に、里山をイメージしたホール棟、伝統工芸品の金物をイメージさせる屋根を持つ管理会議棟が配置され、どこから見ても印象的で、多彩な表情をもつ建物である。
- 指定管理者として管理・運営を受託したNPO法人が中心となり、憩いの場としての喫茶スペースや交流スペースの運営や、地域住民の活動発表や情報発信に積極的に取り組み、北播磨地域の市民活動の拠点として機能している。

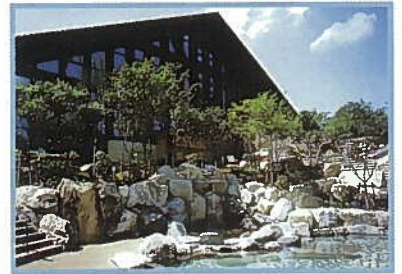


## 朝来市あさごふれあいプール「くじら」(朝来市)

- 山並みを意識したカーブをモチーフとした外観がナチュラルな存在感を醸し出しており、「都市のあんどん」とも言える南外壁面の夜の表情がまちなみの中に柔らかく浮かび上がる。
- 地域産材を生かした木造温水プールとしては国内でも最大規模であり、技術とデザインのバランスに配慮し、地球温暖化防止の技術も駆使した先駆的な建物である。

## 篠山市こんだ薬師温泉・ぬくもりの郷(篠山市)

- 斜面地の造成と建築の一体構成により、野趣あふれる「里山の癒しの情景づくり」の実現を目指した温泉施設等の建物である。
- 雄大な眺望を実現した露天風呂等は、丹波石や丹波焼など、地場の素材をふんだんに活用し、趣ある雰囲気醸し出している。



## 日本量子波動科学研究所 実証研究所(神戸市東灘区)

- 建築に際しては特に環境に配慮し、外構緑化に加え、屋上緑化や屋内緑化を行っている。
- 内部に自然素材としての木を多用するとともに、自然採光を取り入れるトップライトを設けるなど、自然にやさしく省エネにも配慮した建物である。

## 伊丹市大鹿交流センター(伊丹市)

- 県産のヒノキやスギ等を使用した、県内でも数少ない木造、白壁、黒瓦の公共施設であり、木をふんだんに使用した内部は温かみのある造りとなっている。
- 外観は旧西国街道と有馬道とが交差する歴史的な街角にふさわしい景観を醸し出し、地域のランドマークとして親しまれるとともに、地域の住民間の交流に加え、地域外の住民との交流を促進する場としても利用されている。



## 海を望む方舟美術館(淡路市)

- 淡路夢舞台に隣接する芸術空間「淡路大磯アート山」の中心に位置する美術館であり、白い方舟のようなデザインが特徴となっている。
- 施工にあたって、特産品の淡路瓦や淡路花博の端材などをもらい受け活用するなど、リサイクルに取り組んだ美術館でもある。